

安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。



指示にしたがわないと、死亡または重大な傷害に至るもの



指示にしたがわないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの



指示にしたがわないと、傷害を受ける可能性があるもの

その他の表示

下記の表示を使って記載しています。

アドバイス

お車が故障や破損することを防ぐためのアドバイスや、環境への配慮のために守っていただきたいこと。



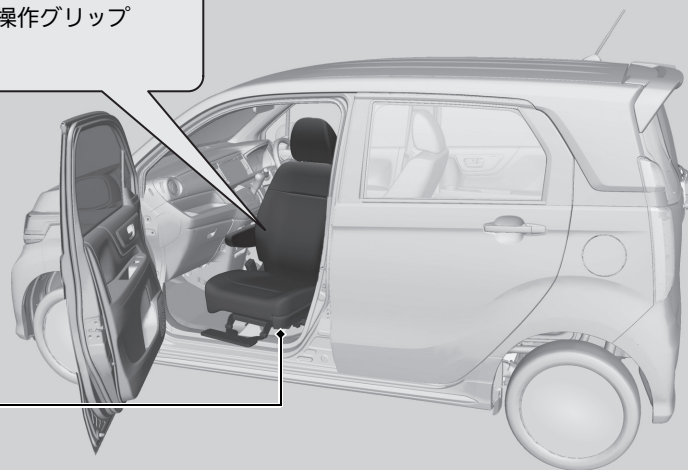
目次

各部の名称	2
お子さまの安全	3
装備の使いかた	
助手席回転シートの動かしかた	5
アームレスト	6
シートへの乗り降り	7

各部の名称



助手席回転シート



乳幼児の安全

■シートベルトで固定するチャイルドシートについて

この車には様々なタイプのチャイルドシートが利用可能ですが、すべてのタイプが適当であるというわけではありません。

次の表を参照して、それぞれの着席位置でどのチャイルドシートが使用できるかを選択してください。

■選択の目安

詳しくはチャイルドシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

ベルト固定タイプ チャイルドシート 重量区分	座席位置		
	前席 助手席	後席 右席	後席 左席
グループ 0 ～ 10kg	X	U	U
グループ 0 + ～ 13kg	X	U	U
グループ I 9kg ～ 18kg	X	U	U
グループ II 15kg ～ 25kg	X	U	U
グループ III 22kg ～ 36kg	X	U	U

記号の説明

U : 汎用型(ユニバーサル)チャイルドシートが取り付け可能です。

X : チャイルドシートを取り付けできません

※お子さまの安全

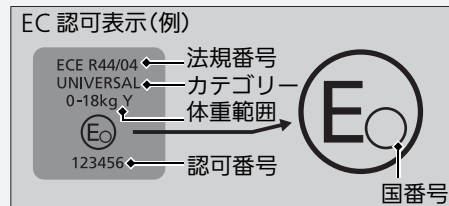
お子さまの安全に関する詳細は、本機「オーナーズマニュアル」を合わせてご覧ください。

※シートベルトで固定するチャイルドシートについて3

チャイルドシートに関する国連の安全基準である UN-ECE R44 に適合しているチャイルドシートには、シートベルトで固定する機構が付いています。

チャイルドシートをご購入する際は、重量グループに一致したものをお選びください。

U と UF のチャイルドシートには、UN-ECE R44 認可表示と取扱説明書に UNIVERSAL (汎用)と案内されているものもあります。



汎用型 ISOFIX チャイルドシート以外のチャイルドシートを使用するときは、シートの種類や取り付けの向きにより固定金具(ロッキングクリップ)が必要になる場合があります。

詳しくはチャイルドシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

汎用型 ISOFIX チャイルドシートについて

この車のリヤシートには、汎用型 ISOFIX チャイルドシートを取り付けるための
ロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジを装備しています。
それぞれの着席位置で、どのチャイルドシートが使用できるかや、取り付け方
法などに関しては、本機「オーナーズマニュアル」をご覧ください。

汎用型 ISOFIX チャイルドシートについて

**Honda 純正のチャイルドシートをご用意して
います。ご購入、ご使用に際しては Honda 販
売店にご相談ください。**

助手席回転シートの動かしかた



※助手席回転シートの動かしかた

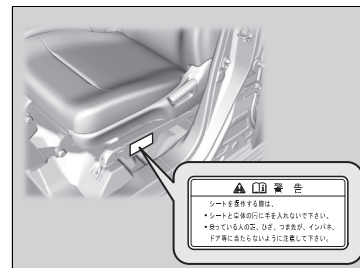


警告

助手席回転の操作時は、下記のことを守る。

シートの操作を誤ると、重大な傷害をうけるおそれがあります。

- ・グローブボックスが閉じていること、助手席サンバイザーが格納されていることを確認する。
- ・回転操作は介助する人が行い、手、足、頭などをはさんだりぶつつけたりしないように十分注意する。
- ・お子さまには操作させない。



- ・シートを回転した状態で、車の移動はしない。

回転シートには、チャイルドシートを取り付けないでください。

助手席回転シートヘッドレストの調節



後頭部の中心が、ヘッドレストの中心に来るようにヘッドレストの高さを調節します。

高くするとき：ヘッドレストを引き上げる

低くするとき：ノブを押しながら下げる

アームレスト

助手席回転シートアームレストの操作



前に倒して使います。

※助手席回転シートヘッドレストの調節



ヘッドレストは必ず正しい位置に調節する。

ヘッドレストの高さが適切でないと、ヘッドレストの効果が低くなり、衝突したときに重大な傷害を受けるおそれがあります。

ヘッドレストを外した状態で走行しない。

衝突したときに重大な傷害を受けるおそれがあります。

※アームレスト



シートベルト着用時にアームレストに引っかけない。

万一のときにシートベルトの機能が発揮できず、重大な傷害を負うおそれがあります。

アームレストに腰をかけたり荷物を載せるなどの大きな力を加えないでください。
アームレストが破損するおそれがあります。

シートへの乗り降り

平坦な場所で周囲の安全を確認して行ってください。

1. パーキングブレーキをかける。
2. セレクトレバーが **P** に入っていることを確認する。
3. パワーモードを OFF モードにする。
4. 助手席ドアをいっばいに開けてから、シートに付いている回転操作グリップを操作する。

※シートへの乗り降り

⚠ 注意

介助される人が背もたれの角度を調節しているときは、ドアを閉めない。

手をはさんでけがをするおそれがあります。

リヤシートに人が乗車しているときは、リヤシートの人をつま先や手などをはさまないように十分注意する。

シートを回転させた状態でドアを閉めると、ドアがシートにぶつかり故障や破損の原因になります。

背もたれが倒れすぎていると、運転席と干渉してシートの回転ができなくなります。

シートを回転させた後は、シートをゆすって確実に固定されていることを確認してください。

アドバイス

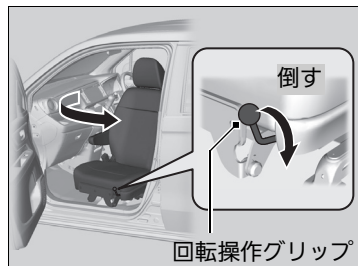
助手席回転シートに乗車可能な体重は 100kg までです。

これを超えての回転操作は、故障の原因となります。

フットプレートに体重をかけたり、ステップのかわりにしないでください。

フットプレートが破損するおそれがあります。

乗りかた

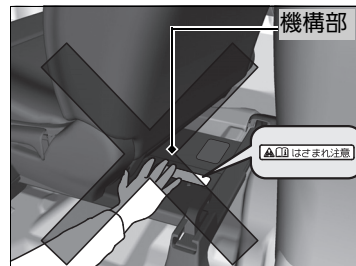
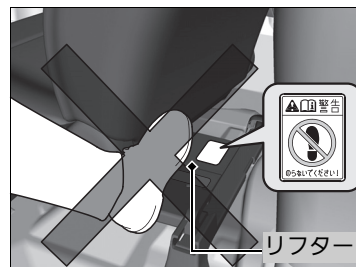


1. シートが回転できるように、背もたれの角度を調節する。
2. アームレストを前に倒す。
■ アームレスト P.6
3. 回転操作グリップを矢印の方向に倒す。
▶ 回転し始めたら、倒していたグリップを元の位置に戻し、シートがロックする位置まで回転させてください。
4. シートにすわり、フットプレートを前に倒して足を乗せる。
5. 回転操作グリップを矢印の方向に倒す。
▶ 回転し始めたら、倒していたグリップを元の位置に戻し、シートがロックする位置まで回転させてください。

シートへの乗り降り

警告

機構部に乗ったりものを置いたりしない。
シート作動時に、機構部に近づかない。
はさまれたり、巻き込まれたりするおそれがあります。





フットプレート

6. フットプレートから足を降ろし、フットプレートを折りたたむ。
7. シートベルトを着用する。

降りかた



フットプレート

1. シートベルトが外してあることを確認する。
▶ 背もたれの角度を回転できるように調節します。
2. アームレストを前に倒す。
▶ アームレスト P.6
3. フットプレートを前に倒して足を乗せる。

乗りかた

⚠ 注意

シートが走行位置(格納位置)に戻らないときは、このシートを使用しない。

ブレーキをかけたときなどにシートが動き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

フットプレートに足を乗せてシートを回転させるときに、足が車体にぶつからない位置に乗せてください。

アドバイス

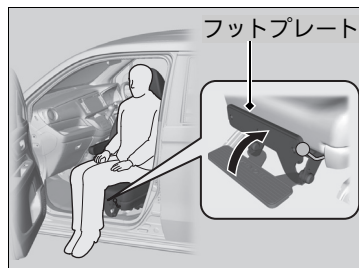
走行中はフットプレートに足を乗せない。

必要以上の体重がかかり、フットプレートが破損するおそれがあります。



4. 回転操作グリップを矢印の方向に倒す。

▶ 回転し始めたら、倒していたグリップを元の位置に戻し、シートがロックする位置まで回転させます。



5. フットプレートから足を降ろし、フットプレートを折りたたむ。

6. シートから降りる。



7. 回転操作グリップを矢印の方向に倒す。

▶ 回転し始めたら、倒していたグリップを元の位置に戻し、シートがロックする位置まで回転させます。

お車についてのお問い合わせ、ご相談は、まず Honda 販売店にお気軽にご相談ください。
下記アドレスより最新の Honda 販売店を検索することが可能です。

Honda ホームページ <http://www.honda.co.jp/>

(Honda ホームページにある検索ボックスに『販売店』と入力してください)

携帯電話からは、携帯電話用 Honda ホームページをご覧ください。

<http://dream.honda.co.jp/dealerlocator/>

※：QR コード読み取り機能付きの携帯電話をお持ちの場合は、右の QR コードをご利用ください。
ご利用にあたっては、お持ちの携帯電話取扱説明書をご確認ください。
QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です。



お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客 様相談センター
でもお受け致します。

本田技研工業株式会社 お客様相談センター

フリーダイヤル 0120-112010 イフレアイオ

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00

〒351-0188 埼玉県和光市本町8-1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

お車に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速に対応させていただくために、
あらかじめ、お手元にお車の車検証をご準備いただき、下記の事項をご確認のうえ、ご相談
ください。

- ① 車検証記載事項：車両型式、車台番号、エンジン型式、車両番号、登録年月日
- ② 車種名、タイプ名、走行距離 ③ ご購入年月日 ④ 販売店名